

**(19) 施設安全・環境委員会****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

施設安全・環境委員会は、施設の安全及び環境の保全（廃棄物の管理を含む。）、施設の有効活用の促進及び施設整備（屋外環境整備を含む）等について検討することを目的に、平成 19 年度に設置された。

**イ 組織の構成及び構成員等**

施設安全・環境委員会は、学長が指名した副学長、各学系から選出された教授又は准教授（講師及び助教を含む。）各 1 人、学長が指名した附属学校園長 1 人、施設課長、その他学長が指名した者若干人をもって組織する。

**② 運営・活動の状況****ア 委員会等の開催状況**

令和 3 年度は、委員会を 5 回開催した。

**イ 審議された主な事項**

## i) 学内営繕要求事業

学内から要望のあった施設等に関する改善・改修要望に対し必要性・危険度・環境配慮等を考慮し、予算の範囲内で実施する事業について審議した。

## ii) 令和 4 年度施設整備事業の概算要求

キャンパスマスタープラン及びインフラ長寿命化計画（個別施設計画）に基づき、経年による施設の老朽改善・機能改善のため、人文棟改修（Ⅲ期）、ライフライン再生（給排水設備等）（Ⅱ期）、講義棟改修の重点 3 事業について令和 4 年度の概算要求事業として審議した。

## iii) 構内交通安全指導計画

令和 3 年度の「構内交通安全指導計画」、「駐車指導要領」について審議した。

## iv) 節電計画

政府の省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議が決定した「夏季の省エネルギーの取組について」及び「冬季の省エネルギーの取組について」を踏まえ、本学における節電計画について審議した。

## v) 施設安全・環境委員会規程の一部を改正する規程

本委員会における内部質保証に対応するため、規程の一部改正について審議した。

## vi) 環境報告書 2021 の公表

2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた本学の取組として作成した「環境報告書 2021」について審議した。

## vii) 上越教育大学構内交通規制要項及び車両入構登録証発行手数料要項の一部改正

令和 4 年度から学生駐車場を利用する学生から「車両入構登録証発行手数料」を徴収することから、「構内交通規制要項」及び「車両入構登録証発行手数料要項」の一部改正について審議した。

## viii) 施設有効活用調査の実施

施設有効活用規程に基づき調査対象室について審議した。

#### ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、2030年度の温室効果ガス削減目標として、2013年度比46%削減を目指す政府の方針を受け、本学の取組として「環境報告書」の作成・公表することで、温室効果ガス削減への積極的な姿勢を示した。

今後の取組として、毎年、環境報告書の作成・公表をすることともに、施設整備においてもカーボンニュートラル実現に向け、環境に配慮した整備を実施する。

#### ③ 優れた点及び今後の検討課題等

令和3年度における施設整備費補助金事業として、人文棟改修（Ⅱ期）、山屋敷、西城、本城の消雪設備改修、講義室等の衛生対策、営繕事業として、学生宿舎の屋上防水改修、渡り廊下改修、学内営繕として、車庫鉄骨階段改修、プール鉄骨撤去、外灯整備など、インフラ長寿命化計画に基づき、老朽改善、機能改善を実施した。

今後も引き続きキャンパスマスタープラン、インフラ長寿命化計画（行動計画、個別施設計画）を見直すとともに安心・安全な教育・研究環境確保のための整備を進める。